



# こころの中を見つめよう

週報

## 博愛を広げるために

2011～2012年度 RI 会長

RI 第 2730 地区ガバナー

長峯 基

カルヤン・バネルジー

鹿児島市内分区ガバナー補佐

梶 茂吉

### 鹿児島東南ロータリークラブ

会長 上園 哲生 副会長 上原 勝 幹事 渡海谷 宗宜

(例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020

(事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622

E-Mail [tounanrc@alto.ocn.ne.jp](mailto:tounanrc@alto.ocn.ne.jp) ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第 2050 回

No.1

平成 23 年 7 月 5 日 (火)

本日のプログラム

会長・幹事挨拶



7 月お誕生日おめでとうございます

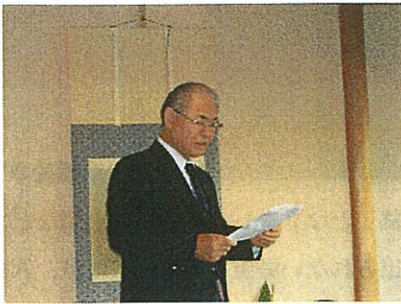
川崎 芳明 (27 日)

7 月結婚記念日おめでとうございます。

川崎 芳明 (29 日)

### 第 2049 回例会報告

#### 会長挨拶



堀之内弘昭会長

皆様 こんにちは。本日は今年度最後の例会となりました。この一年を振り返ってみますと、一番の出来事は何と言っても 3 月 11 日に東日本大震災が発生したことではないでしょうか。それに伴い原発が爆発するという、あってはならない二次災害を誘発し、歴史上初めて「地震・津波・原発事故」を同時に経験するという未曾有の異常事態となり、世界中が今なお注目しております。然し、日本人は協調性や忍耐力があり、且つ優秀ですので必ず復興するものと確信致しております。3 月 11 日は全人類にとりまして「フクシマ」の名と共に「サン・イチ・イチ大災害の日」として、永く記憶に残ることと思います。震災に伴い姉妹クラブの台北グランドパーク RC より多額の義援金が寄せられ、協議の結果それに呼応して、

東南 RC も一緒に目に見える形の共同支援事業に発展し、会員の皆様にも多くの義援金を拠出して頂きました。当初の決議どおり被災地復興のために役立てればと思っております。また翌 12 日は鹿児島県にとって待望の新幹線全線開業の記念すべき祝日となるはずでしたが、震災により、ロータリー駅伝大会を始め、全ての行事が中止となりました。然し、全線開通は鹿児島にとって、間違いなく大きな起爆剤になることと思っております。一年間の行事の中では職業奉仕の一環として 9 月に実施した宝来会員の会社（宝来メデック）訪問では、会社の生い立ちから先端医療の全般に渡り、詳細に説明して頂きました。そして 2 名の社員の方を優良模範社員として表彰できて、とても良かったと思っております。また、社会奉仕の一環として 4 月 17 日に実施した吹上浜清掃では、上園会員に奥様共々色々準備して頂き誠にありがとうございました。以前行っていた永田川清掃や植林事業に変わって吹上浜清掃事業は今後も継続して行けたらいいなと思っております。また 4 月に開催したもう一つの社会奉仕事業の「児童虐待防止シボゾウム」は、昨年南 RC が単独で開催し、本年度は北 RC、東南 RC にも呼びかけて頂き、3 クラブ合同主催としての開催となりました。児童虐待に関しましては常

日頃ニュース等で伝え聞くところによりますと、世界中には子供としての当然の権利を受けられず、虐げられたままの子供が数億人単位でいると報道されております。肉親からの虐待、重労働、誘拐や人身売買、未就学、食糧不足、又アフリカを中心に25万人に上る子供兵士の問題等、実に様々な問題が指摘されております。これらの問題は物言えぬ子供達には解決できません。1985年に正式に発足したロータリーのポリオ撲滅は不可能と思われていたにも拘らず、世界中のロータリアンが心を一つにして継続して取り組んだ結果、23年の歳月と1,000億円以上の費用はかかりましたが、今日ではほぼ撲滅に成功しております。昨年この地で始まった児童虐待防止シボジウムが、池に投じた小石の波が弧を描いて広がるがごとく、地区から全国へ、そしてアジア、世界へと広がり、ポリオ撲滅を成し遂げた様に、今この世に存在する児童虐待がいつの日にか限りなくゼロに近づくことを願っております。又、若手会員から提起されたクラブの発展のための諸提言や輪番制によるガバナー補佐選出の問題等は、時代に合った改革へ向けて早速に対策を講じれば、新しい人も入会しやすくなり、且つ、在籍しやすいクラブとなり、その結果退会防止や会員増へとつながり、会員が増えれば自然と活性化へ向かうのではないのでしょうか。毎週開かれた例会と多くの行事を何とか無事に実施できたのも上田平幹事、事務局の廣田さん、会員の皆様のご支援・ご協力の賜物と思っております。心より感謝申し上げます、年度締めくくりの挨拶と致します。

### 会務報告

- 東日本大震災義援金（週報掲載中）  
（台北グラウンドパークRC1,193,320円(手数料差引)）  
6月27日現在 1,134,000円

### 出席報告

会員数	31名	前々回出席者	17名
出席免除会員	2名	メイクアップ	0名
出席会員	23名	出席訂正率	60.71%
出席率	82.14%	-	-

### スマイル報告

○堀之内弘昭君-本日は本年度最後の例会となりました。毎週例会が終わると次週の例会や諸行事の挨拶を考えることが日課になっていましたが、本日を持って東南ロータリークラブ第42代会長としての任務を卒業させて頂きます。ご支援・ご協力心より感謝申し上げます。

- 上田平重樹君-1年間ありがとうございました。
- 寶來春巳君-出席100%（メイクアップ含）頑張りました。
- 内政季君-堀之内会長、上田平幹事ご苦労様でした。出席100%賞ありがとうございました。
- 井料長敏君-メーカーキャップ100%出席ありがとうございました。
- 野井倉洋豪君-出席率100%賞頂きありがとうございました。
- 山田忠茂君-100%出席ありがとうございました。堀之内さん、上田平さん、1年間ありがとうございました。
- 上園哲生君-堀之内会長・上田平幹事1年間ご苦労様でした。7月我々の年度が始まります。ご協力宜しくお願い致します。
- 須部純範君-1年間親睦委員会へご協力頂きありがとうございました。
- 市來学君-誕生祝ありがとうございました。5月19日でしたが今まで引っ張って頂きありがとうございました。

本日計 21,000円 累計 371,000円

### 東日本大震災 義援金報告

6月27日現在 累計 1,134,000円

### 幹事退任挨拶 「幹事を終えて」



上田平重樹幹事

いよいよ本日で幹事終了となりました。会社の出張などで例会や会長幹事会など出られない場面もありましたが、入りたての頃よりロータリーの事を知る事ができ、さらに数多くの知り合いができて有意義な一年が過ごせたと思います。今年ロータリー関係での名刺交換を数えると約60枚、1ヶ月に5名ずつとなります。事務所の近くでは予防接種にいったときに納医院の納さんとロータリーの森の事を語り、遠くはスペインで内戦中のロータリーの歴史にふれたり、ロータリーがなければ出会わなかった方と出会えた事は私の人生の財産となることでしょう。会社近くの横断歩道で会うと、今度よろしくとかそちらに遊びに行くよとか声もかけられるようになりました。後60年あれば3,600名近くと出会う計算になるわけですから。今後は楽しみです。さて、これからが本題ですが、今後のクラブ運営について若手から意見をあげさせても

らいましたが、それも含めてお話しさせていただきます。私も最初幹事を受けた時にそうでしたが、受け身の発言は精神を蝕むという事を心配しております。地区のロータリーやいろんなところにいくと拝命しました。とか先輩からのすすすめで仕方なくという声があちこちで聞こえます。このような言葉を謙譲して使っているのならいいのですがどうもそのようではありません。いわゆる押し付けられたいつのまにか決められた、やらされ感の塊のように聞こえてきます。言葉は力を持ちます。知らず知らずにこのような言葉使うと魂を吸い取られていくのではないかという気がします、私を含め若手は創業者も多く、自分からロータリーをビジネスにつなげ、より良い人生に利用するぐらいの気持ちですすむためには受け身発言は事業家として命取りのような気がします。自分でやりたい役割をやるという気持ちですすめれば晴れ晴れとして気持ちがいいのではないのでしょうか！それから、国際ロータリーという枠組みはあるものの、クラブの運営はそのクラブ独自の問題であるという事です。中にいる人が自由に楽しく成長できるように変えていかなければなりません。そのためには現状の決まりや慣習を全てなぜそうなのか？それは必要なのか？全て疑い、吟味し必要であればかえていく事が重要です。私は思うのですが出席率や会員増強など数字をあげるための活動をしてはいけない事です。極端な事をいうと毎週の例会といいますが1人例会 DAY というのを月3回設けて、月1回の例会を中身の濃い時間をかけた勉強会にするとか、出席はとらず適当に報告するとか、やりようはいくらでもあります。ようは出席ではなく、その中身なのです。中身がなく形骸化した組織は淘汰されなくなるのが世のため人のためだと思います。最後になりましたが、ダーウィンが言う強いやつが生き残るわけではなく、賢いやつが生き残るわけでもない。生き残れるのは変化できるものだけである。という言葉が今の当クラブや地区ロータリーに突きつけられている、いや日本全体、世界に突きつけられているというのではと思います。

**本日のプログラム** 「会長・幹事挨拶 最終例会」



<感謝状>



会員増強1名 上原勝君

<出席委員会表彰>



ホーム出席率100%賞 堀之内弘昭会長



メーカーシップ100%賞 山田忠茂君



メーカーシップ100%賞 寶來春巳君



メーカーシップ100%賞 野井倉洋豪君



メーカーシップ100%賞 内 政季君



メーカーシップ100%賞 井科長敏君



「ガバナー公式訪問要領 (7月12日(火))」

1. 目的

- ・ 2011-12年度テーマをはじめ、ロータリーの重要な事項の情報を提供する。
- ・ クラブ会員とガバナーの交流を深める。

2. 公式訪問スケジュール

- 11:00~12:15 会長・会長エレクト・幹事との懇談会
- 12:30~13:30 例会
- 13:30~13:45 記念写真
- 13:45~15:15 クラブフォーラム

テーマ「会員増強について」

○出来るだけ多くの会員のご出席をお願い致します。

特に入会3年未満の方はご出席お願い致します。

○食事は百万円の食事です。

※服装はノーネクタイで結構です。



7/12(火) ガバナー公式訪問		7/19(火) 2010-2011 決算報告	7/26(火) 外部卓話 岡野幸司様
月/日	クラブ	例会場	プログラム(△変更)
7/6 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	第2回クラブ協議会
	鹿児島西	山形屋	会長活動方針
	鹿児島西南	ゆうづき	会長・幹事就任挨拶 ガバナー補佐訪問
7/7 (木)	鹿児島東	山形屋	クラブ協議会 会長・幹事・SAA・会計就任挨拶
	鹿児島北 サザンランド	鹿児島東急ホテル 鹿児島東急イン	△チャーターナイフ記念例会 18:30~ 会長・幹事就任挨拶
7/8(金)	鹿児島	山形屋	長峯基ガバナー公式訪問
7/11(月)	鹿児島中央	山形屋	ガバナー公式訪問
7/12(火)	鹿児島城西	鹿児島東急イン	△二火会 18:30~